

チケット

チケットは、事前予約・当日支払いにて承ります。
参加をご希望の方は、下記のフォームよりお申込みください。

申込みフォームはこちらへ →
9月1日(金) 10:00より申込み受付開始



プログラム別チケット(①~③のいずれか1つにつき) 各 ¥500

- ①「都井岬ガイド」 (定員各50名程度)
- ②ワークショップ「風と馬」
- ③ビジターセンターエリア共通 1日チケット
映像作品「界」上映+影絵パフォーマンス「御崎馬の夢」

パスポート(通し券) ※おみやげ付き ¥1,000

パスポートで①~③の全てのプログラムに参加できます。
パスポートは日にちをまたいでの参加も可能です。

プロジェクト「の、まど」

宮崎県立芸術劇場が県内各地をめぐるながら、地域の方々と一緒に舞台芸術の魅力に触れるプログラムを展開するプロジェクト。「の、まど」には、英語で遊牧民を意味する「ノマド」と、「~の窓」の2つの意味が込められています。

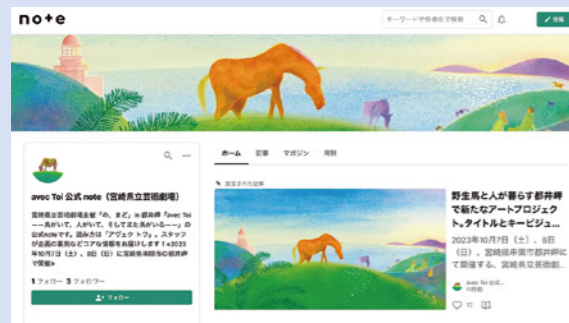
プロジェクトのまど



主催・お問い合わせ

公益財団法人宮崎県立芸術劇場
企画広報課「avec Toi (アヴェク トワ)」係
TEL: 0985-28-3208
(月曜休館/月曜祝日の場合は翌平日休館)
<https://miyazaki-ac.jp>

公式noteで詳しい情報を発信しています▶



共催: 串間市教育委員会 協賛: TOIGLAM SOLASITA
協力: 都井御崎牧組合、世良田明呼、柱松大おどり保存会、
都井地区柱松保存会、井手武文(都井岬振興会)、
宮田浩二、小林郁雄(宮崎大学農学部附属住吉フィールド)、
都井岬 黄金荘、民宿 海洋荘、宮崎県立美術館

アクセス



会場: 都井岬 宮崎県串間市大字大納 42-1 (ビジターセンター)

お車で



<宮崎空港から>

国道220号および国道448号で南下し串間市「都井岬」方面へ
※空港を出発後、駒止の門まで、所要時間約2時間以上をみていただく、馬にも車にも安心です。岬内は制限速度30km以下です。移動の時間は十分な余裕をもって、安全運転でお越しください。

公共交通機関で



宮崎駅から串間駅までJR日南線
→串間駅から都井岬まで串間市コミュニティバス「よかバス」
※電車およびバスをご利用の際は、運行便が限られますので、時刻表を必ずご確認ください。

串間市コミュニティバス「よかバス」時刻表



ご注意ください!

岬内の運転は、時間と心に余裕をもって

都井岬は、国指定天然記念物の野生馬「御崎馬」の生息地です。道路を馬が横断したり、カーブの先で馬が寝ていることもあります。山から急に馬が飛び出す場合もありますので、都井岬内では速度を30km以下に落として安全運転をお願いいたします。※御崎馬は国の文化財に指定されています。馬を傷つける行為は、文化財保護法によって処罰される可能性もあります。

野生馬の住む世界に、私たちは訪ねて伺う立場です。
彼らの暮らしにご配慮を頂けますようお願いいたします。

- もし馬から危害を与えられても、補償は一切いたしかねますのでご了承ください。
- 都井岬入口の駒止の門で配布されるパンフレットも、必ずご一読ください。
- 駒止の門を入ると保護区域です。馬の糞にご注意ください。汚れても良い、歩きやすい服装でお越しください。

2023 10.7 [土] - 8 [日]

プロジェクト「の、まど」 in 都井岬 宮崎県串間市

五十嵐靖晃 川村亘平齋 伊達忍

アーティスト

影絵師・音楽家

映像作家

馬がいて、人がいて、
そしてまた馬がいる

OVER
TOI



公益財団法人 宮崎県立芸術劇場
MIYAZAKI PREFECTURAL ARTS CENTER

世界が少し
広がる。
宮崎県立芸術劇場

タイムテーブル

10月7日(土)・8日(日) 両日共通	
小松ヶ丘エリア	③ビジターセンターエリア
10:30 - 11:30 ①「都井岬ガイド」	
	12:30 - 13:00 くらやみ展示室ツアー
	13:00 - 13:30 映像作品「界」上映
14:00 - 16:00 ②ワークショップ「風と馬」	
	16:30 - 17:00 アーティスト・トーク
	17:00 - 17:30 映像作品「界」上映
日の入り (17:50 頃)	
	18:30 - 19:00 影絵パフォーマンス「御崎馬の夢」

Extra Events

くらやみ展示室ツアー

各日 12:30~13:00

かつてビジターセンター解説員を務めていた秋田さんによる、復活ガイド!くらやみの中、懐中電灯片手に探検気分、貴重な展示を紹介します。(ビジターセンターは現在、閉館しており、『avec Toi』の2日間しか入場できません!)

アーティスト・トーク

各日 16:30~17:00

7日(土)は、初日の「風と馬」ワークショップを終えた五十嵐さんと、一緒にワークショップを進行する「ウマーティスト」たちによる、振り返り&展望。8日(日)は、五十嵐さん、川村さん、伊達さんが集合する、豪華なトーク・セッション!

※チケット情報は裏面をご覧ください



アーティスト

ワークショップ「風と馬」

馬として風をさがしに行くワークショップ。都井岬の丘で風に立って眠る。



五十嵐 靖晃 いがらし やすあき

希少な日本在来種として国の天然記念物に指定されている野生馬「御崎馬」。彼らには、1頭ごとに番号が付けられていて、その性格も、馬それぞれ。そんな、それぞれの御崎馬の個性を知り、一人一人がそれぞれの馬になりきって、各グループごとに「ハーレム」を作り、丘で風を感じるワークショップ。「あなたも御崎馬になってみませんか?」

[PROFILE] アーティスト。1978年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。人々との協働を通じて、その土地の暮らしと自然とを美しく接続させ、景色をつくり変えるような表現活動を各地で展開。アートとは自然と人間の関わり方の術であり、この時代、多様な人々をつなげるものとしてあると考える。2005年にヨットで日本からミクロネシアまで約4000kmを航海した経験から「海からの視座」を活動の根拠とする。代表的なプロジェクトは、樟の杜を舞台に千年続くアートプロジェクトを目指す《くすさき》(福岡県/太宰府天満宮/2010~)、漁師と共に漁網を空に向かって編み上げ土地の風景をつかまえる《そらあみ》(瀬戸内国際芸術祭 2013・2016・2019)、南極にて子午線を糸に見立て世界各地の人と組んだ紐で共に凧を揚げる《時を束ねる》(南極ビエンナーレ 2017)、古くから伝わる民間信仰をアート作品として再構築し後世に受け継いでいくことを目指す《海渡り》(熊本県/つなぎ美術館/2021~)など。

影絵パフォーマンス「御崎馬の夢」

日没後のビジターセンター壁面に出現する、時空を超えた夢幻の影絵物語。



川村 亘平齋 かむむら こうへいさい

竜宮城に住んでいたカラスが、ソテツの実を食べて楽園を追放され、都井岬までやってきた。空からフンをするとソテツの女王が生まれ、その子孫たちが今も御崎を守っている。年老いた雌馬が一頭、水を飲み終えると森に入り死を待っている。雌馬はうつらうつらとして、今まで亡くした子馬の夢を見る。海を照らす灯台の灯りのような走馬灯。気がつくと母馬も死んでいる。しばらくすると猪やカラスたちが集まってきて、雌馬を吊りながらその肉を食べる。森の動物たちのふんをセンチ黄金虫が分解し、馬たちは御崎の土地へと帰っていく。黄金虫たちはソテツの女王に雌馬の死を報告しに行く。

[PROFILE] 影絵師・音楽家。1980年、東京生まれ。インドネシア・バリ島の伝統影絵【ワヤン・クリット】を現代的な文脈で捉え直し、新たな芸能のカタチを模索し続ける影絵師。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。日本各地でフィールドワークやワークショップを行い、土地の記憶を手がかりに影絵作品製作。その他、切り絵や映像制作、映画・CM等への楽曲提供など幅広く活動している。ガムランを使った音楽ユニット【滞空時間】主宰。平成28年度第27回五島記念文化賞美術新人賞受賞。北海道庁主催『北の絵コンテ大賞』受賞(2021)。テレビ東京「東京交差点」出演(2022)。影絵芝居「福田うみやまこぼなし」(瀬戸内国際芸術祭/2022)。ストラヴィンスキー「兵士の物語」(演出・出演/東京藝術大学/2022)。

映像作品「界」

「界」=地・水・火・風・空・識の六種の界、六界の意。



伊達 忍 だてしのぶ

都井岬で暮らす御崎馬、灯台、風、そして人。美しい海。そして4年ぶりの開催となる「都井岬火まつり」。地元で長年暮らしている方々の言葉を紡ぎ、祭を支える方達の実際の話を交え「火まつり」を追ったドキュメンタリー作品。

[PROFILE] 映像作家。1996年宮崎県生まれ。自主制作映画、宮崎県内アーティストのMV、企業PR映像などを制作。映像制作会社勤務を経て現在は映像制作チーム「jumpcut」にてオリジナル作品を多数発表。[WORKS] ベランパレードMV「メモリーズ」、The Bimboes「black bard」、アーツカウンシルみやざき「石川浩司 宮崎を叩く」都農町移住定住促進サイト100年の誠実都農町HP動画制作、環ROY参加型パフォーマンス『Fine Game』/環ROYソロ・パフォーマンス宣伝広告動画制作など。

「都井岬ガイド」

串間市エコツーリズム推進室

秋田 優 あきた まさる



「avec Toi」だけで特別に体験できる、今回限りの都井岬ガイド。都井岬のスペシャリスト・秋田優さんが、御崎馬のことはもちろん、岬全体の生態系や歴史まで、無限に広がる魅力を余すことなくご案内します。

[PROFILE] 昭和53年(午年)生まれ。栃木県那須塩原市出身。都井岬の野生馬に憧れて宮崎県串間市へ移住。宮崎大学大学院農学研究科卒。都井岬ビジターセンター解説員を経て、串間市文化財専門員として平成20年串間市役所へ入庁。令和4年から現職。(御崎馬に魅せられたウマ男! 都井岬に泊り込みで御崎馬に密着、馬糞からハガキも作る馬マニア。)

【岬内での注意事項】

- ①都井岬は国定公園で、野生馬の保護区域です。野生馬をはじめ多くの野生動物が生息する場所です。生態系保護のため、**動植物の持ち込み・持ち出しは禁止**されています。
- ②馬が道路を塞いでいることがありますが、クラクションを鳴らしたり接触しないようにしてください。また、近寄りたり、**触ることは禁止**されています。むやみに近づいたり音を立てると、驚いて攻撃してくる場合があります。**特に後ろからは近寄らないでください。**
- ③**食べ物は一切与えない**でください。腸などが詰まり死に至ることがあります。
- ④都井岬は**火気厳禁**です(TOIGLAM利用者の敷地内指定場所を除く)。

岬内マップ



車の速度は
時速 30km 以下で
時間と心に余裕をもって



【駒止の門より】
小松ヶ丘駐車場まで
🚗 5分
パカラバカ駐車場まで
🚗 15分

【パカラバカより】
ビジターセンターまで
🚶 5分

P 駐車場：①「都井岬ガイド」と、②「風と馬」の参加者は、「夕日が見える小松ヶ丘広場」にご駐車ください。
③ビジターセンターエリアにお越しの方は、「パカラバカ」周辺駐車場にご駐車ください。

お手洗い
3カ所
のみ

- 🚻 パカラバカ
- 🚻 御崎神社前駐車場
- 🚻 都井岬灯台前駐車場

小松ヶ丘エリア 🚗 10分
ビジターセンター 🚶 5分

パカラバカ

会場の「小松ヶ丘」や「ビジターセンター」にはお手洗いがありません。パカラバカのお手洗いをご利用ください。